

漁海況情報

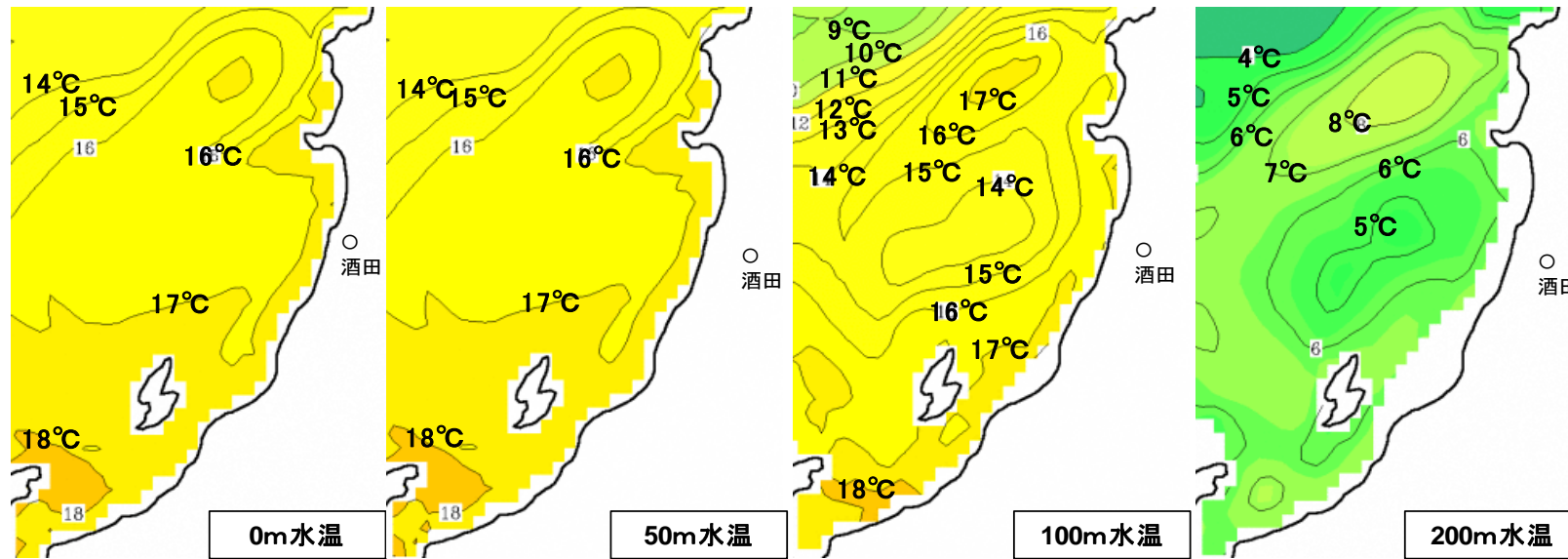
第630号(令和6年12月13日発行)

発行:山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- ・12月上旬の海水温は、沿岸の表層から100m層は約16～17℃、200m層は約5～7℃で、いずれも前年と同程度の状況でした(「FRA-ROMS II」による再現計算値)。
- ・11月の地先水温は鶴岡市加茂港内(水産研究所)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「やや高い」でした。
- ・大型クラゲは、今後本県で出現する可能性は極めて低いと思われます。
- ・小型イカ釣り漁業のスルメイカは5月から11月までの漁獲量が67トンと平年を大きく下回りました。
- ・ハタハタは9月から11月までの漁獲量が2.5トンと平年を大きく下回り、11月の銘柄は「特大」が7割を超えました。
- ・サケの沿岸来遊は11月末現在で30,499尾で前年比87%、過去10年平均を大きく下回っている状況です。

12月1日の山形県沖水温再現図

(国立研究開発法人水産研究・教育機構
 改良版我が国周辺の海況予測システム FRA-ROMS II より引用して編集)
 (<https://fra-roms.fra.go.jp/fra-roms/>)



地先平均水温(11月)

単位:℃

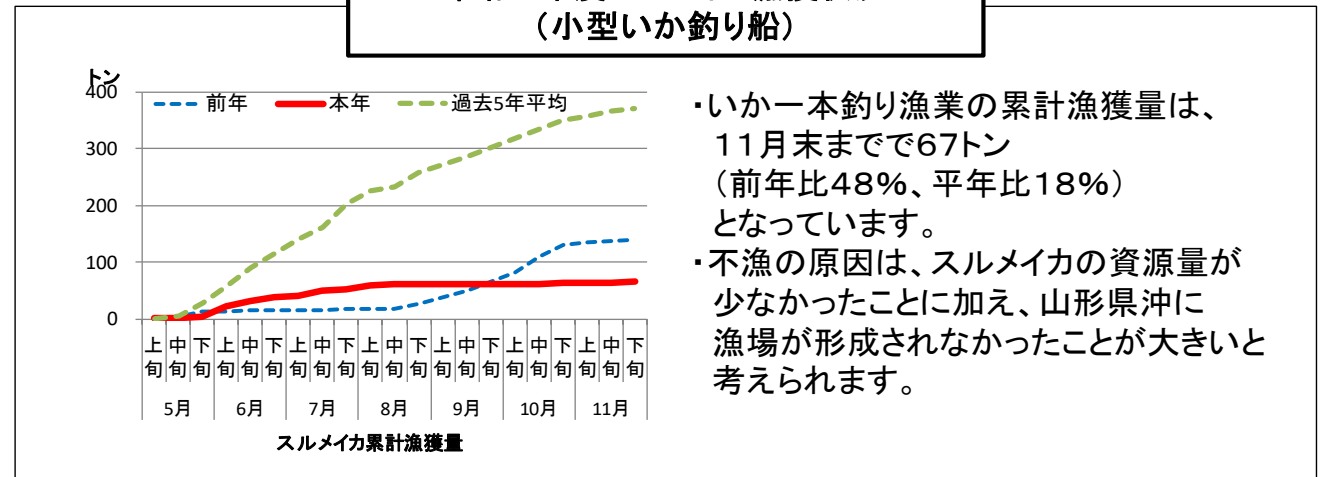
場所	水温	前年差	平年差	評価
鶴岡市加茂港内(水産研究所)	16.6	-0.4	+0.7	やや高い
鶴岡市三瀬地先(栽培漁業センター)	18.1	-0.4	+0.5	やや高い

評価の表現:”平年並み”は約2年に1回,”やや”は約4年に1回,”かなり”は約10年に1回,”はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

大型クラゲ出現情報

県内では、11月20日(底びき網:1個/日)を最後に入網報告はありません。漁業情報サービスセンターによると、出現の中心は太平洋側に移っており、今後本県で出現する可能性は極めて低いと思われます。(12月9日現在)

令和6年度スルメイカ漁獲状況(小型いか釣り船)



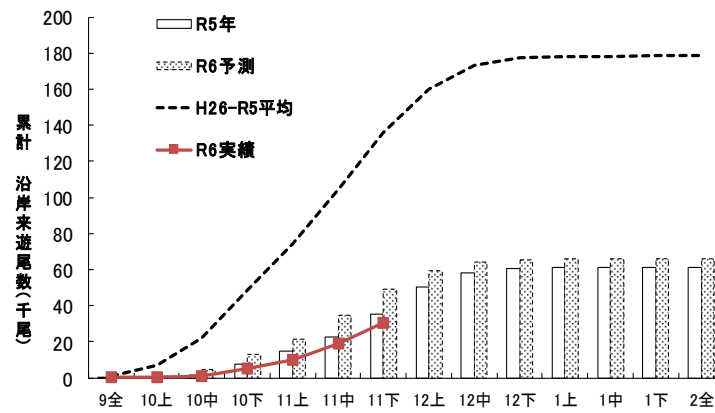
山形県さけ沿岸来遊状況

(令和6年11月30日現在)

区分	沿岸漁獲尾数	河川捕獲尾数	沿岸来遊尾数
令和2年度	72,073尾	104,191尾	176,264尾
令和3年度	22,736尾	45,421尾	68,157尾
令和4年度	32,452尾	57,168尾	89,620尾
令和5年度	10,753尾	24,267尾	35,020尾
令和6年度	11,669尾	18,830尾	30,499尾
令和5年度比	109%	78%	87%

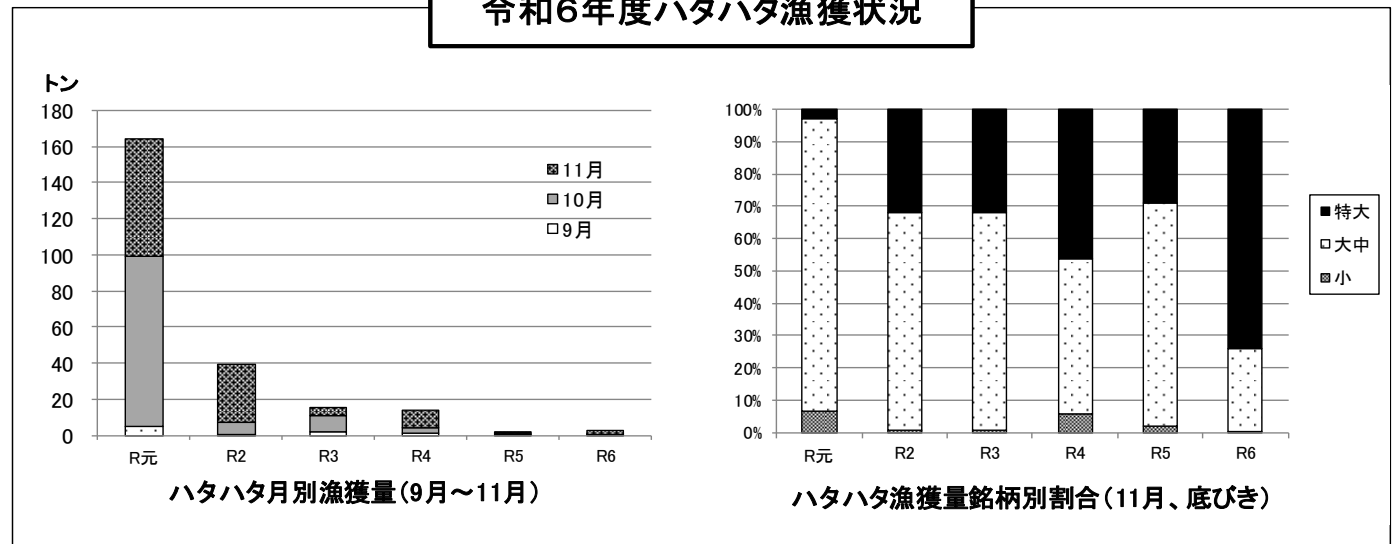
備考: 沿岸漁業 12月31日終了

令和5年度最終実績	13,343尾	47,765尾	61,108尾
-----------	---------	---------	---------



さけ沿岸来遊状況

令和6年度ハタハタ漁獲状況



11月の漁況

- 延べ操業隻数は1,266隻で前年比109%、総漁獲量は194トンで前年比46%でした。
- 底びき網漁業の漁獲量は74トンで前年を下回りました。スケソウダラおよびズワイガニは前年を上回り、タイ類、ヒラメ、カレイ類、ハタハタ、ホッケ、マダラ、紅エビ(ホッコクアカエビ)およびスルメイカは前年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は33トンで前年を下回りました。サケ、ブリ類、アジ、サワラおよびスミイカ(アオリイカ)は前年を下回りました。
- はえなわ漁業の漁獲量は20トンで前年を上回りました。サワラ、タイ類およびブリ類は前年を上回り、フグ類は前年を下回りました。
- その他の漁業では、採貝藻漁業のサザエは前年を上回り、いか一本釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のヒラメ、一本釣り漁業のブリ類およびサワラは前年を下回りました。ごち網漁業のタイ類は前年並みでした。

* 前年比は令和元年～令和5年までの平均値と比較した値です。
 * 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。
 * 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

全漁業支所別漁獲量

単位：隻、kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	123	118	153	80	217	120	100	355	1,266	144%	109%
総漁獲量	11,332	4,417	38,364	41,042	32,026	22,658	6,042	37,872	193,753	101%	46%
前年比	191%	124%	99%	106%	96%	80%	1567%	86%	101%		
前年比	94%	140%	23%	82%	51%	44%	305%	56%	46%		

底びき網漁業

単位：隻、kg

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	12	38	48	20	110	228	129%	97%
タイ類	35	11,330	387	3	510	12,265	193%	81%
ヒラメ	10	1	8		30	49	26%	16%
カレイ類	206	192	1,129	508	2,009	4,044	114%	67%
ハタハタ	406	79	708	267	336	1,796	412%	8%
スケソウダラ	109	140	694	164	614	1,721	413%	530%
ホッケ	71	767	110	77	321	1,345	66%	14%
ズワイガニ	525	1,114	3,700	2,324	3,860	11,523	112%	156%
マダラ	233	394	861	161	1,220	2,869	141%	25%
紅エビ(ホッコクアカエビ)	147	1,880	859	200	4,464	7,550	86%	64%
スルメイカ	29	117	16	103	3,904	4,169	13%	37%
その他	691	12,760	1,446	710	10,590	26,198		
計	2,460	28,773	9,918	4,517	27,858	73,527	96%	66%
前年比	101%	215%	77%	56%	69%	96%		
前年比	37%	87%	62%	61%	58%	66%		

定置網漁業

単位：隻、kg

支所	加茂	由良	豊浦	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	6	12	16	34	81%	54%
サケ	2,437	9,628	8,842	20,907	93%	29%
ブリ類	646	1,210	1,342	3,198	47%	13%
アジ	574	1,354	1,584	3,513	97%	65%
サワラ	149	276	171	595	18%	30%
スミイカ(アオリイカ)	106	293	292	692	66%	80%
その他	534	2,441	970	3,945		
計	4,446	15,203	13,201	32,850	82%	30%
前年比	79%	92%	74%	82%		
前年比	29%	36%	33%	30%		

はえなわ漁業

単位：隻、kg

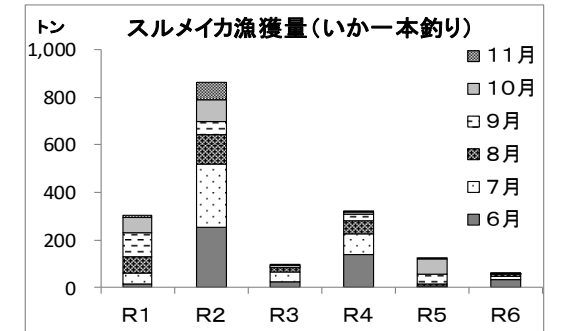
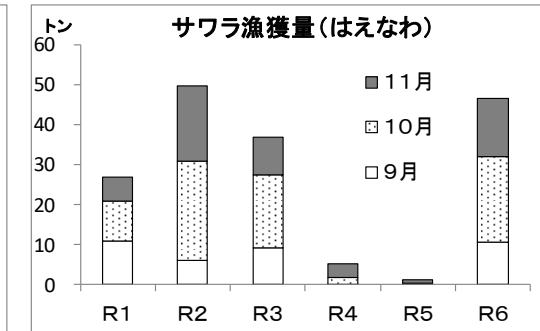
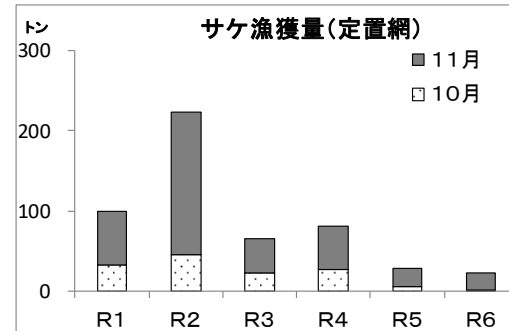
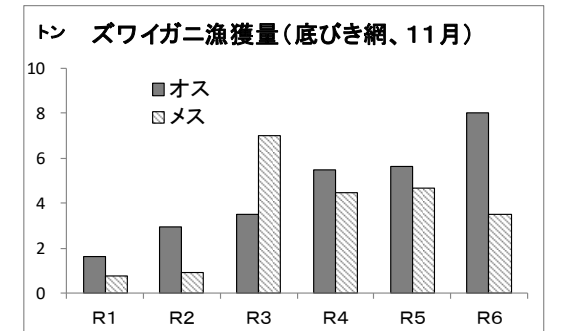
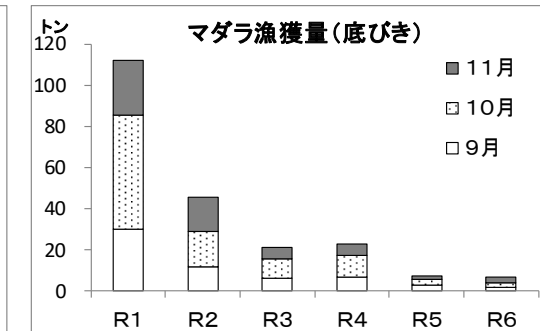
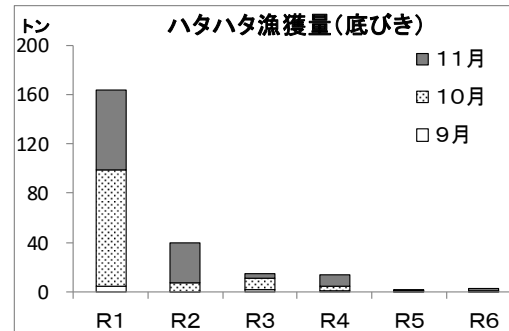
支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	総計	前年比	前年比
延べ操業隻数	20	10	9	7	41	44	58	91	280	318%	143%
サワラ	1,438		347	165	1,591	1,623	4,148	5,250	14,561	1716%	188%
タイ類	15	8	5	22	93	150	413	539	1,243	289%	266%
ブリ類	44	38	26	40	83	108	169	172	679	206%	247%
フグ類(※)	4	125			16	2	44	74	265	87%	70%
その他	170	271	120	44	325	454	548	891	2,823		
計	1,671	441	497	271	2,109	2,336	5,322	6,925	19,571	669%	166%
前年比	11768%	417%	124%	-	440%	1086%	2292%	469%	669%		
前年比	1048%	200%	25%	308%	217%	161%	304%	136%	166%		

※トラフグ含む

その他の漁業

単位：隻、kg

漁業種類	いか一本釣り漁業	さし網漁業	ごち網漁業	一本釣り漁業	採貝藻漁業	
延べ操業隻数	16	268	29	90	314	
総漁獲量(kg)		10,664	5,586	4,455	8,588	
前年比		173%	102%	88%	173%	
前年比		101%	101%	78%	265%	
主な魚種	スルメイカ	ヒラメ	タイ類	ブリ類	サワラ	サザエ
漁獲量(kg)	4,125	176	5,159	3,225	414	8,552
前年比	52%	23%	101%	75%	288%	174%
前年比	22%	8%	100%	78%	77%	265%



最上丸の予定
(12月中旬～1月上旬)
・タラ場の水溫観測を行います。

みなさま、調査への御協力・御理解
よろしくお願ひします。

